令和 4 年(2022)年度 学校教育自己診断 〈保護者%〉 集計結果

1:よく当てはまる 2:やや当てはまる 3:あまり当てはまらない

4:全く当てはまらない 5:何ともいえない・わからない 10%以上の増減がある項目は太字 肯定的意見は"5"を除いて集計しています。

		肯定的意見(回答1+回答2)			令和 4 年度 回答					学年	在籍	回収数	回収率		
番号	質問項目	H30	R1	R2	R3	R4	1	2	3	4	5	1	239		
1	子どもは学校へ行くのを楽しみにしている。	73%	75%	79%	76%	80%	30.3%	49.9%	17.4%	2.4%	9.0%	2	238	150	63.0%
2	学校は、「泉大津高校の『ねがい』」に向かう教育活動を行っている。*R新規項目	-	-	-	-	82%	18.0%	64.0%	15.6%	2.4%	42.1%	3	235	186	79.1%
3	学校の雰囲気はよい。	88%	85%	81%	85%	88%	24.5%	63.0%	11.1%	1.4%	16.6%	全	712	500	70.2%
4	子どもは、授業がわかりやすく楽しいと言っている。	63%	39%	50%	49%	51%	6.9%	44.4%	39.3%	9.4%	21.2%				
5	先生は、子どもの評価を適切・公平に行っている。	82%	79%	85%	79%	80%	20.9%	59.3%	16.2%	3.6%	28.2%				
6	学校は、保護者の相談に適切に応じてくれる。	86%	85%	85%	81%	86%	27.1%	59.3%	10.9%	2.7%	32.1%	回収率			
7	学校は、いじめについて子どもが困っていることがあれば真剣に対応してくれる。	87%	74%	75%	73%	78%	22.4%	55.7%	18.1%	3.8%	58.0%	平成30年度		60.4%	
8	子どもの心身の健康について、気軽に先生に相談できる。	81%	77%	75%	78%	81%	23.5%	57.6%	16.5%	2.4%	31.9%	令和元年度		56.7%	
9	学校の生徒指導の方針に共感できる。	75%	72%	77%	71%	72%	15.8%	55.9%	20.2%	8.2%	26.5%	令和2年度		58.2%	
10	学校は、将来の進路や職業などについて適切な指導を行っている。	88%	82%	88%	84%	87%	27.4%	59.3%	10.6%	2.7%	19.0%	令和3年度		57.4%	
11	学校は、進路に関して、家庭への連絡や適切な情報提供を行っている。	75%	70%	75%	72%	76%	21.4%	54.9%	17.8%	5.9%	22.2%		令和4年	- 度	70.2%
12	子どもは、自身の進路について以前よりも話すようになっている。	-	-	71%	72%	70%	25.4%	44.5%	23.7%	6.4%	8.8%	-			
13	学校は、子どもに生命を大切にする心や社会のルールを守る態度を育てようとしている。	85%	80%	83%	79%	84%	20.7%	63.3%	11.8%	4.1%	32.1%				
14	学校は、子どもに人権を尊重する意識を育てようとしている。	82%	78%	84%	78%	80%	21.4%	58.5%	16.6%	3.5%	37.4%				
15	学校は、保護者や地域の人が授業を参観する機会を設けている。	90%	90%	87%	79%	84%	29.3%	54.8%	12.7%	3.2%	18.2%				
16	本校の授業参観や学校行事に参加したことがある。	49%	57%	58%	51%	49%	24.2%	24.6%	19.7%	31.5%	6.8%				
17	学校は、教育情報について、提供の努力をしている。	75%	72%	77%	71%	78%	21.0%	56.5%	17.0%	5.5%	30.5%				
18	PTA活動に参加することがある。	13%	15%	14%	14%	14%	8.5%	6.0%	16.6%	69.0%	13.0%				
19	学校のホームページをよく見る。	39%	29%	52%	43%	35%	9.3%	26.0%	37.0%	27.7%	7.4%				

1	239	164	68.6%						
2	238	150	63.0%						
3	235	186	79.1%						
全	712	500	70.2%						
回収率									
平成30年度 60.4%									
令和元年度 56.7%									

泉大津高校の『ねがい』 どんな社会でも揺るがない土台「心幹」を持ち、他者とコミュニケーションをとりながら、自分の人生を、社会を豊かにできる一人前になろう